

180人が元気にジャンプ!! さいたま報知



第41回志木市民なわとび大会

邦和新聞社後援

第41回志木市民なわとび大会(後援・読売新聞東京本社協賛・読売センター志木東部、志木柳瀬川、志木富士見、北朝霞報知新聞社が2月18日、志木市民体育館で行われた)。新型コロナウイルスの感染拡大により、3年ぶりの開催となった今大会で、志木市内の小学校180人(親子部門を含む)が参加。多くの出場者、初めての大会挑戦となつた供

たちが楽ししながら自身の限界に挑戦した。

「一重とびで62回を記録した中山岸さん(志

木四年)は、今まで30回台が最高だった

ので、やる気が出る」。交互・重とび、バッ

ク・重とびとともに自己記録を更新した柄原

苺さん(志木六年)は、「毎年、この大会に出

たかったので、今回出られてうれしい。なべ

もう少し記録を伸ばしたかった」と話した。

橋彩(いすわも)宗岡四年)は自己記録も3

50回以上更新し「もっと練習して来年は記

録を伸ばす」と声をそろえた。

3年ぶりに戻った子供たちの元気姿と歓

声。志木市なわとび連盟・池ノ内善和会長(59)

は、「昨年までの大会中止に、子供たち

から『残念』という声も届いていた。練習す

ることが病気の予防にもつながるので毎年、

続いている」と話していた。

あやとびと交差とびでは惜しくも優勝を逃

した林直太郎君(志木二年)は、父親太郎さ

んと出場した親子で2位に37回の

大差をつけて優勝。「初めての大会だったのでドキドキした。もっと練習してまた出た!」

と笑顔。ダブルダッチを602回で制した宗

四ベンギンチーム(松澤貞心、紺野穂衣、高

橋彩、いすわも)宗岡四年)は自己記録も3

50回以上更新し「もっと練習して来年は記

録を伸ばす」と声をそろえた。

3年ぶりに戻った子供たちの元気姿と歓

声。志木市なわとび連盟・池ノ内善和会長(59)

は、「昨年までの大会中止に、子供たち

から『残念』という声も届いていた。練習す

ることが病気の予防にもつながるので毎年、

続いている」と話していた。

あやとびと交差とびでは惜しくも優勝を逃

した林直太郎君(志木二年)は、父親太郎さ

んと出場した親子で2位に37回の

大差をつけて優勝。「初めての大会だったのでドキドキした。もっと練習してまた出た!」

と笑顔。ダブルダッチを602回で制した宗

四ベンギンチーム(松澤貞心、紺野穂衣、高

橋彩、いすわも)宗岡四年)は自己記録も3

50回以上更新し「もっと練習して来年は記

録を伸ばす」と声をそろえた。

3年ぶりに戻った子供たちの元気姿と歓

声。志木市なわとび連盟・池ノ内善和会長(59)

は、「昨年までの大会中止に、子供たち

から『残念』という声も届いていた。練習す

ることが病気の予防にもつながるので毎年、

続いている」と話していた。

あやとびと交差とびでは惜しくも優勝を逃

した林直太郎君(志木二年)は、父親太郎さ

んと出場した親子で2位に37回の

大差をつけて優勝。「初めての大会だったのでドキドキした。もっと練習してまた出た!」

と笑顔。ダブルダッチを602回で制した宗

四ベンギンチーム(松澤貞心、紺野穂衣、高

橋彩、いすわも)宗岡四年)は自己記録も3

50回以上更新し「もっと練習して来年は記

録を伸ばす」と声をそろえた。

3年ぶりに戻った子供たちの元気姿と歓

声。志木市なわとび連盟・池ノ内善和会長(59)

は、「昨年までの大会中止に、子供たち

から『残念』という声も届いていた。練習す

ることが病気の予防にもつながるので毎年、

続いている」と話していた。

あやとびと交差とびでは惜しくも優勝を逃

した林直太郎君(志木二年)は、父親太郎さ

んと出場した親子で2位に37回の

大差をつけて優勝。「初めての大会だったのでドキドキした。もっと練習してまた出た!」

と笑顔。ダブルダッチを602回で制した宗

四ベンギンチーム(松澤貞心、紺野穂衣、高

橋彩、いすわも)宗岡四年)は自己記録も3

50回以上更新し「もっと練習して来年は記

録を伸ばす」と声をそろえた。

3年ぶりに戻った子供たちの元気姿と歓

声。志木市なわとび連盟・池ノ内善和会長(59)

は、「昨年までの大会中止に、子供たち

から『残念』という声も届いていた。練習す

ることが病気の予防にもつながるので毎年、

続いている」と話していた。

あやとびと交差とびでは惜しくも優勝を逃

した林直太郎君(志木二年)は、父親太郎さ

んと出場した親子で2位に37回の

大差をつけて優勝。「初めての大会だったのでドキドキした。もっと練習してまた出た!」

と笑顔。ダブルダッチを602回で制した宗

四ベンギンチーム(松澤貞心、紺野穂衣、高

橋彩、いすわも)宗岡四年)は自己記録も3

50回以上更新し「もっと練習して来年は記

録を伸ばす」と声をそろえた。

3年ぶりに戻った子供たちの元気姿と歓

声。志木市なわとび連盟・池ノ内善和会長(59)

は、「昨年までの大会中止に、子供たち

から『残念』という声も届いていた。練習す

ることが病気の予防にもつながるので毎年、

続いている」と話していた。

あやとびと交差とびでは惜しくも優勝を逃

した林直太郎君(志木二年)は、父親太郎さ

んと出場した親子で2位に37回の

大差をつけて優勝。「初めての大会だったのでドキドキした。もっと練習してまた出た!」

と笑顔。ダブルダッチを602回で制した宗

四ベンギンチーム(松澤貞心、紺野穂衣、高

橋彩、いすわも)宗岡四年)は自己記録も3

50回以上更新し「もっと練習して来年は記

録を伸ばす」と声をそろえた。

3年ぶりに戻った子供たちの元気姿と歓

声。志木市なわとび連盟・池ノ内善和会長(59)

は、「昨年までの大会中止に、子供たち

から『残念』という声も届いていた。練習す

ることが病気の予防にもつながるので毎年、

続いている」と話していた。

あやとびと交差とびでは惜しくも優勝を逃

した林直太郎君(志木二年)は、父親太郎さ

んと出場した親子で2位に37回の

大差をつけて優勝。「初めての大会だったのでドキドキした。もっと練習してまた出た!」

と笑顔。ダブルダッチを602回で制した宗

四ベンギンチーム(松澤貞心、紺野穂衣、高

橋彩、いすわも)宗岡四年)は自己記録も3

50回以上更新し「もっと練習して来年は記

録を伸ばす」と声をそろえた。

3年ぶりに戻った子供たちの元気姿と歓

声。志木市なわとび連盟・池ノ内善和会長(59)

は、「昨年までの大会中止に、子供たち

から『残念』という声も届いていた。練習す

ることが病気の予防にもつながるので毎年、

続いている」と話していた。

あやとびと交差とびでは惜しくも優勝を逃

した林直太郎君(志木二年)は、父親太郎さ

んと出場した親子で2位に37回の

大差をつけて優勝。「初めての大会だったのでドキドキした。もっと練習してまた出た!」

と笑顔。ダブルダッチを602回で制した宗

四ベンギンチーム(松澤貞心、紺野穂衣、高

橋彩、いすわも)宗岡四年)は自己記録も3

50回以上更新し「もっと練習して来年は記

録を伸ばす」と声をそろえた。

3年ぶりに戻った子供たちの元気姿と歓

声。志木市なわとび連盟・池ノ内善和会長(59)

は、「昨年までの大会中止に、子供たち

から『残念』という声も届いていた。練習す

ることが病気の予防にもつながるので毎年、

続いている」と話していた。

あやとびと交差とびでは惜しくも優勝を逃

した林直太郎君(志木二年)は、父親太郎さ

んと出場した親子で2位に37回の

大差をつけて優勝。「初めての大会だったのでドキドキした。もっと練習してまた出た!」

と笑顔。ダブルダッチを602回で制した宗

四ベンギンチーム(松澤貞心、紺野穂衣、高

橋彩、いすわも)宗岡四年)は自己記録も3

50回以上更新し「もっと練習して来年は記

録を伸ばす」と声をそろえた。

3年ぶりに戻った子供たちの元気姿と歓

声。志木市なわとび連盟・池ノ内善和会長(59)

は、「昨年までの大会中止に、子供たち

から『残念』という声も届いていた。練習す

ることが病気の予防にもつながるので毎年、

続いている」と話していた。

あやとびと交差とびでは惜しくも優勝を逃

した林直太郎君(志木二年)は、父親太郎さ

んと出場した親子で2位に37回の

大差をつけて優勝。「初めての大会だったのでドキドキした。もっと練習してまた出た!」

と笑顔。ダブルダッチを602回で制した宗

四ベンギンチーム(松澤貞心、紺野穂衣、高

橋彩、いすわも)宗岡四年)は自己記録も3

50回以上更新し「もっと練習して来年は記

録を伸ばす」と声をそろえた。

3年ぶりに戻った子供たちの元気姿と歓

声。志木市なわとび連盟・池ノ内善和会長(59)

は、「昨年までの大会中止に、子供たち

から『残念』という声も届いていた。練習す

ることが病気の予防にもつながるので毎年、

続いている」と話していた。

あやとびと交差とびでは惜しくも優勝を逃

した林直太郎君(志木二年)は、父親太郎さ

んと出場した親子で2位に37回の

大差をつけて優勝。「初めての大会だったのでドキドキした。もっと練習してまた出た!」

と笑顔。ダブルダッチを602回で制した宗

四ベンギンチーム(松澤貞心、紺野穂衣、高

橋彩、いすわも)宗岡四年)は自己記録も3

50回以上更新し「もっと練習して来年は記

録を伸ばす」と声をそろえた。

3年ぶりに戻った子供たちの元気姿と歓

声。志木市なわとび連盟・池ノ内善和会長(59)

は、「昨年までの大会中止に、子供たち

から『残念』という声も届いていた。練習す

ることが病気の予防にもつながるので毎年、

続いている」と話していた。

あやとびと交差とびでは惜しくも優勝を逃

した林直太郎君(志木二年)は、父親太郎さ

んと出場した親子で2位に37回の

大差をつけて優勝。「初めての大会だったのでドキドキした。もっと練習してまた出た!」

と笑顔。ダブルダッチを602回で制した宗

四ベンギンチーム(松澤貞心、紺野穂衣、高

橋彩、いすわも)宗岡四年)は自己記録も3

50回以上更新し「もっと練習して来年は記

録を伸ばす」と声をそろえた。

3年ぶりに戻った子供たちの元気姿と歓

声。志